

学校法人KTC学園 屋久島おおぞら高等学校 学校評価

教育目標

・センバス教育を通じ、スクーリングの中で、直観力と共感力を磨き、養うプログラムを実施する。

※センバスとは、ラテン語のSENSUS（感覚）VIVUS（生活）からとった造語で「生きる実感」を意味する

重点目標

- ・安全に留意し、生命を大切に感じられる環境をつくる
- ・関わる全ての生徒が成長実感を得られるよう、創意工夫し続ける
- ・ホリスティック、グローバルな視点から「つながる、ひろがる」を体現する

部署	目標	方策	評価
学 務 部	・システム改善と業務内容の見直し ・職員の育成とレベルアップ	・システム導入により、手続きの円滑化と業務の標準化を図り、質向上を進める ・業務の内容、方法の見直しと改善から質向上を進める ・定期研修実施 ・マニュアルの修正	B
教 務 部	計画的な課題提出を意識づける 観点を意識したレポート・視聴報告課題の在り方	・年間計画通りに自主的に課題を提出する仕掛けをつくる ・教科を超えて、観点を意識した設問を作成するための学びを深める	B

進路指導部	なりたい大人について、生徒自身が考えて具体的な目標設定につなげることができる進路指導を目指す	・コーチングとみらいノートを使用した取り組みを強化してみらいを考える力を育む ・10N1面談の機会/内容の充実をはかり、進路目標の設定と具現化を目指す	B
生徒指導部	生徒対応力の向上	・疾病、疾患に関わる研修を行い、生徒を理解する力の向上を目指す ・問題行動対応に関わる研修を行い、生徒指導力の向上を目指す	B
保健部	安全管理の強化	・計画的に校内巡視を行い、安全管理に努める ・スクーリング中の体調不良や怪我発生時の対応策を検討し、教職員への研修を実施する	B
学寮部	安全な生活の確保	安心、安全なスクーリングを運営するための施設管理及び危機管理に関する研修を行う	B
事務部	各校務との連携強化、支援体制の確立	・業務の可視化を行い、事務職員の相互理解と当事者意識の確立を目指す	B

すべてに關しての評価をBとされています。

評価された先生から見て、よくもなく、悪くもなくという事だったのでしょ。評価者からしてA評価には不足する部分があると判断され、その点が明確になっていると思います。項目毎に何が不足していたのかを、明確に全職員で共有していただき、改善をすすめていただき、より良い校運営ができるようにお願いします。

そうすることで、在校生にとって、さらに魅力あるスクーリングとなり、結果としてより良い学校となると思います。

令和 7年 4月 1日 学校との関係 評議員 氏名 小林 英仁